

別送品申告書の手続き

≪日本到着時に税関へ別送品申告書提出をお忘れなく≫

表面

裏面

(A面) 税関様式C第5360号
携帯品・別送品 申告書

下記及び裏面の事項について記入し、税関職員へ提出してください。

搭乗機(船舶)名・出発地 **JAL011** (出発地 **メキシコ**)

入国日 **2008** 年 **4** 月 **1** 日

フリガナ **ニッツウ タロウ**

氏名 **日通 太郎**

〒 **140-0002**

住所(滞在先) **東京都品川区東品川 5-7-28**

tel **03 (3253) 1111**

職業 **日本通運(株) 社員**

生年月日 **19XX** 年 **12** 月 **31** 日

旅券番号 **A00000XX** (パスポート番号)

同伴家族 20歳以上 **1** 名 6歳以上20歳未満 **2** 名 6歳未満 **1** 名

※ 以下の質問について、該当する口に「✓」でチェックしてください。

1. 下記に掲げるものを持っていますか? **はい** **いいえ**

① 日本への持込が禁止又は制限されている物(B面を参照) はい いいえ

② 免税範囲(B面を参照)を超える購入品・お土産品・贈答品など はい いいえ

③ 商業貨物・商品サンプル はい いいえ

④ 他人から預かった荷物 はい いいえ

* 上記のいずれかで「はい」を選択した方は、B面に入国時に携帯して持込むものを記入願います。

2. 100万円相当額を超える現金又は有価証券などを持っていますか? **はい** **いいえ**

はい いいえ

* 「はい」を選択した方は、別途「支払手段等の携帯輸入届出書」の提出が必要です。

3. 別送品 入国の際に携帯せず、郵送などの方法により別に送った荷物(引越荷物を含む。)がありますか? **はい (85 個)** **いいえ**

* 「はい」を選択した方は、入国時に携帯して持込むものをB面に記載したこの申告書を2部、税関に提出して、税関の確認を受けてください。
税関で確認を受けた申告書は、別送品を通関する際に免税範囲の確認に必要となりますので大切に保管してください。

【注意事項】
海外で購入されたもの、預かってきたものなど、本邦に持込む携帯品については、税関に申告し、必要な検査を受ける必要があります。税関検査にご協力ください。
また、申告漏れ、偽りの申告などの不正な行為がありますと、処罰される場合がありますので注意してください。
ご協力ありがとうございました。

(B面)

A面より、記入してください。《申告は正確に!》
(ご不明な点がございましたら税関職員へお尋ねください。)

※ **入国時に携帯して持ち込むものについて、下記の表に記入してください。**

(注) 個人的使用に供する購入品等に限り、1品目毎の海外市価の合計額が1万円以下のものは記入不要です。
また、別送した荷物の詳細についても記入不要です。

酒	類	2	本	*税関記入欄
たばこ	紙巻	200	本	
	葉巻		本	
	その他		本	
香水			本	
その他の品名 数量 価格				
*税関記入欄 円				

◎ **日本への持込が禁止されているもの**

① 麻薬、向精神薬、大麻、あへん、覚せい剤、MDMAなど
② けん銃等の銃砲、これらの銃砲弾やけん銃部品
③ ガイマドなどの爆発物や火薬、化学兵器の原材料
④ 紙幣、貨幣、有価証券、クレジットカードなどの偽造品
⑤ わいせつ雑誌、わいせつDVD、児童ポルノなど
⑥ 偽ブランド品、海賊版などの知的財産侵害物品

◎ **日本への持込が制限されているもの**

① 銃銃、空気銃及び日本刀などの刀剣類
② ワシントン条約により輸入が制限されている動植物及びその製品(ワニ・ヘビ・リカガミ・象牙・ジャコウ・オパールなど)
③ 事前に検疫確認が必要な生きた動植物、肉製品(ソーセージ・ジャーキーを含む。)、野菜、果物、米など
* 事前に動植物検疫カウンターでの確認が必要です。

◎ **免税範囲**

- 酒類 3本(760ml/本)
- 外国製紙巻たばこ 200本
* 20歳未満の方は酒類とたばこの免税範囲はありません。
- 香水 2本 (1本は約28ml) □
- 海外市価の合計額が20万円の範囲に納まる品物(入国者の個人的使用に供するものに限り。)
* 6歳未満のお子様は、おもちゃなど子供本人が使用するものは免税になりません。
* 海外市価とは、外国における通常の小売価格(購入価格)です。

税関ホームページ <http://www.customs.go.jp>
携帯版カスタムズアンサー <http://www.customs.go.jp/i/c-answer/index.htm>

携帯品の申告欄
酒類・たばこ・香水・その他の物品については、携帯品として持ち込んだ場合のみ、その本数数量、容量、品名等を記入して下さい。

別送品(引越荷物)の申告
船便・航空便・郵便などで数回に分けて送った場合は合計箱数えお記入して下さい。

重要

提出までの流れ

- 機内又は到着空港にて別送品申告書を2枚入手し、両方に同じ内容を記入する。
(弊社で配布しておりますコピーでも代用可能です。また、当コピーは税関ホームページからダウンロードも可能です。参照：<http://www.customs.go.jp/kaigairyoko/shinkokusho.htm>)
 - 各空港到着後、パスポートに入国印を押しもらう。
 - 手荷物検査時に税関員に①で記入した2枚を提示。
 - 税関員が確認後割り印を押し、一枚は回収、一枚は返却される。(割り印が押されていることを必ずご確認下さい。)
 - 返却された別送品申告書を各空港のカウンターにご提出下さい。
(ご提出の際に、通関委任状の記載とパスポートのコピーを依頼いたします。)
- * カウンターが閉まっていた場合には、備え付けの封筒を使って投函して下さい。
* 預けることができなかった場合には、お荷物到着のご案内後、申告書とパスポート(コピー)を日本各担当支店宛に郵送して下さい